

# 事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部スポーツ推進課		■担当係	スポーツ推進係
■評価事業名称	中高年スポーツ教室			
■評価事業コード	090300 - 003	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	03 スポーツの振興		
	■施策	01 スポーツを通じた健康づくり		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	中高年の体力向上、健康増進。・高齢者筋力向上トレーニング教室の開催・高齢者ニュースポーツ大会			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成26年度事業計画	平成26年度事業量実績
01	中高年スポーツ教室	市民(中高年)	・高齢者筋力向上トレーニング教室の開催 [高齢者ニュースポーツ大会は全3回開催] [グラウンドゴルフ大会、ペタンク大会、ニチレクボール大会)	・高齢者筋力向上トレーニング教室は、市内全域を対象にコナミスポーツで10回開催。延べ386人参加 [高齢者ニュースポーツ大会は全3回開催。] [グラウンドゴルフ大会 260人] [タンク大会 230人] [ニチレクボール大会 100人] 合計 590人

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	239	197	188	412	
人件費	2,514	1,023	1,069	4,190	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,753	1,220	1,257	4,602	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	大会開催回数	3回	3回	3回	3回	市老人クラブ連合会主管で大会開催・グラウンドゴルフ大会・ペタンク大会・ニチレクボール大会
02	教室の開催地区数	2地区	1箇所	1箇所	1箇所	コナミスポーツクラブを活用して計10回の教室を開催した。

# 事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

03	参加者数	大会713人、教室241人	大会576人、教室402人	大会609人、教室370人	大会590人、教室386人	
04	大会1回当たりコスト					

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

高齢者ニュースポーツ大会では、例年通りの参加があった。大会を通じて体力づくりや、交流が図られている。トレーニング教室は定員を超える申込みもあり、参加者の感想からも継続の声も大きい。

### 問題点・課題等

教室では計10回の開催のうち欠席が多い参加者もいる。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

### 補足説明